

アイズ

(東京都中央区)



荒井 社長

注 関東発

「電気や機械といった製造業に携わるエンジニアの選択肢を増やしたい。」そんな思いを込めて6月に立ち上がったのが、製造業関連のフリーランスエンジニアが無料で登録できる「FREE AID(フリーエイド)」。仕掛けたのは、電機関連工場の生産工程請け負いなどを行うアイズだ。

「フリーエイド」で懸け橋

製造業関連フリーランスエンジニア 活躍できる場を

製造工程の一部請け負う2003年に設立したアイズは、電機やIT関連の請け負いやコンサルティングなどを手掛け、事業を拡大してきた。特徴的なのは、単に人材を派遣するだけでなく、メーカーの製造工程の一部を一手して請け負っていること。例えば、加工から組み立て、検査まで全て同社が請け負う。リポートも提出している。

エンジニアに特化した情報・求人を提供しています

- 職種別**
 - 機械設計
 - 電気・電子設計
 - ソフトウェア開発
 - 生産技術
- IT・システム開発**
 - システム開発
 - サーバー・ネットワーク
 - データベース
 - 高度アプリケーション
 - クラウド
- フィールドエンジニア**
 - フィールドエンジニア
 - 機器の保守
 - 設計・検査
 - メンテナンス
- その他**
 - 営業サポート・マーケティング
 - その他業務

製造業エンジニアに「フリーランス」という新たな可能性の提示を目指す。環境にもなっていて、新型コロナウイルス禍で状況が設定している。家電や半導体、電子部品などの開発や生産技術に携わっている。フリーエイドは30〜50代の男性を主なターゲットに設定している。家電や半導体、電子部品などの開発や生産技術に携わっている。

と話す。こうした真摯(しんしん)な対応が信頼度を高め、継続的な依頼にもつながっている。

創業以来、電機関連の製造業請け負いは事業の柱として展開する中、アイズは、電機関連のエンジニアとIT関連のエンジニアとの違いを実感するようになった。国内では、家電をはじめとする製造業の海外移転や縮小が進み、そこで働く人材にも多大な影響を与えてきたのを自覚した。これまでも以上にそれをしやすい社会

6月に立ち上げた「FREE AID」

荒井社長は「工場が閉鎖となれば、そこで働くエンジニアは異動となる。それには物理的な移動も伴う」と指摘。一方で「ITエンジニアは在宅でも業務ができてしまう。製造現場で働くエンジニアとは置かれた状況が違う」と強調する。ITエンジニアはフリーランスとして活躍する人材も少なくない。IoTや人工知能(AI)、第5世代高速通信規格5Gの時代が到来したことで、これまで以上にそれをしやすい社会

在宅もしくい。こうした状況を踏まえて立ち上げたのがフリーエイドだ。もともと業種をまたいでフリーランスが集まる団体を作りたいと考えていた荒井社長は、アイズとしてできることをまずは重視。社内チームを作って検討を重ね、思いもあり、強みを持つ製造業エンジニアに役立つ事業として、フリーエイドを形にしている。

新たな働き方示す

これまででは、ほぼ個人事業主として委託するか、人材派遣を利用するかを選択肢はなかったが、そこにフリーランスとして活動できる可能性を提示。新たな働き方の選択肢を示す。立ち上げ2年目で、1万人の登録を目指すフリーエイド。「国内の製造業にとっても人材の新しい生かし方になるのではないか」と荒井社長は期待を寄せている。

